

帝王切開ケアパス

氏名	様	主治医	助産師
	入院日 /	帝王切開当日 /	産後1日目 /
観 察	入院後に体温、脈拍、血圧、血中酸素飽和度、呼吸数を測ります。	定期的に体温、脈拍、血圧、血中酸素飽和度、呼吸数を測ります。	1日4回体温、脈拍、血圧、血中酸素飽和度、呼吸数を測ります。 適宜乳房マッサージを行います。
生 活 動 作	制限はありません。	手術室までは歩いて移動します。 手術後から、ベッド上安静になります。 麻酔が切れてきたら、血栓(血が固まって詰まること)予防の為に積極的に足を動かしたり、体の向きを変えたりしましょう。 術後 8-14 時間で鎮痛薬を使用し、痛みのコントロールをしてから歩行をしていきます。 手術後は体調に合わせて、マタニティプランに沿って育児を進めていきます。	
食 事	術前は手術時間と食事の有無・摂取方法は以下のようになります		
	手術時間	飲水	食事
	午前	前日 23:59 までは内容の制限はありません 当日手術3時間前まで水または OS-1 それ以降は飲水禁止	前日 23:59 まで
	午後	当日 12 時まで可	前日 23:59 まで
術後は2時間後から飲水開始、問題なく飲水できればゼリーが食べられます。食事は 6-8 時間後から軟菜食(主食全粥)が始まります。食事開始が 18 時以降の場合は食事の提供はありませんが、持込みのゼリー飲料を食べられます。			
清 潔	手術前日のみシャワーを浴びることができます。		体を拭きます。
排 泄	トイレにいけます。	手術中から排尿用の管が入ります。 歩行ができたなら、排尿用の管を抜いていきます。 尿意を自覚しにくいことがありますので、管を抜いた後3時間以内にはトイレに行きましょう。初めてトイレに歩く時は看護師をお呼びください。 排泄後はクリーンコットンを使用しましょう。	
診 察 ・ 処 置	抗生剤アレルギーの問診をします。 お腹にモニターをつけて赤ちゃんの観察をします。	手術前に点滴を行います。 お腹にモニターをつけて赤ちゃんの様子を観察します。 手術前に血栓症予防のストッキングを着用します。歩行完了後、排尿用の管を抜きます。	
薬 物 療 法		手術前、後に水分補給の点滴を行います。 症状に合わせて痛み止め・吐き気止めを使用します。 術後 2 時間で痛み止めを内服し、以降は毎食後と眠前に痛み止めを内服します。 喘息やてんかんの既往により薬剤を変更します。 状態により子宮収縮剤を追加することがあります。 状態により血栓症予防の注射を行います。	
説 明 ・ 指 導	病棟のご案内、必要書類の確認をします。入院診療計画書・クリニカルパスを用いて入院中の生活を説明します ガスリー検査用紙・返信封筒・赤ちゃんの診察申し込み用紙をお渡しします。 ベットサイドにある「産後のお母様方へ」をご覧ください。	へその緒をお渡しします 出生証明書、母子手帳は後日お渡しします。お急ぎの場合はお伝えください 	
目 標	手術の経過がわかる。	指示薬を使用し苦痛が軽減できる ふらつきなく歩行ができる	



症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります

2003 年 3 月作成 (2023 年 11 月改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院 C5 病棟

帝王切開ケアパス

氏名	様	主治医	助産師	
	産後2日目 ／	産後3日目 ／	産後4日目 ／	産後5日目(退院日) ／
観 察	1日3回体温、脈拍、 血圧、血中酸素飽和 度、呼吸数を測りま す。	1日1回体温、脈拍、血圧、血中酸素飽和度、呼吸数を測りま す。		
	適宜乳房マッサージを行います。			
生 活 動 作	制限はありません。マタニティプランに沿って育児を進めていきます。			
食 事	授乳食が出ます。 選択食から選ぶこともできます。			
清 潔	シャワーを浴びる事ができます。			
排 泄	トイレに行けます。			
診 察 ・ 処 置	シャワー前後、看護 師が傷の観察を行い ます。 看護師にご連絡くだ さい。		医師が診察を行い、 退院の判断をしま す。	
検 査			採血・採尿をしま す。	
薬 物 療 法	症状に応じて処方します。 対象の方に希望により麻疹・風疹混合ワクチンを接種します			
説 明 ・ 指 導	 入院中の指導は別紙参照してください ＊母乳外来：授乳相談、乳房マッサージなどを行います。（有料、予約制） ＊産後2週間健診：尿検査、血圧測定、授乳相談、乳房マッサージ等を行います。 受講は看護師・助産師に相談してください。 ナースステーション窓口で母子の1ヶ月健診の予約を取りましょう。 退院時、退院療養計画書をお渡しします。			
目 標	合併症を起こさない で経過する。	赤ちゃんとの生活がイメージできる。退院後に向けた指導を選択できる。 自分に合った授乳方法を選択できる。産後の注意点がわかる。		
	転倒がなく過ごせる		退院ができる。	

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります

2003年3月作成 （2023年11月改訂）パス委員会承認 聖隷浜松病院 C5病棟